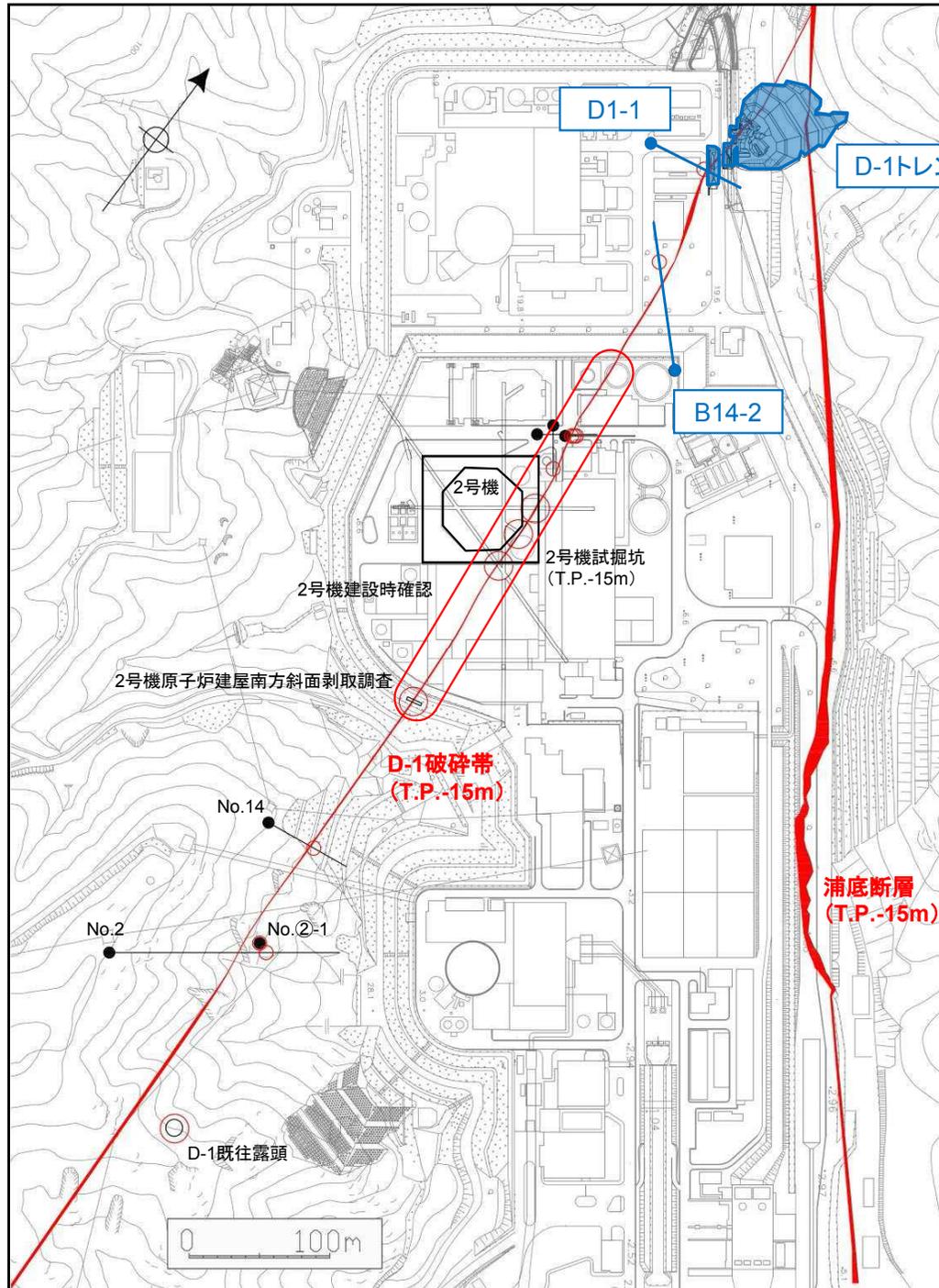


4.3 2号炉原子炉建屋北方の調査

2号炉原子炉建屋北方のD-1破砕帯の分布を明らかにし、上載地層法に基づく活動性評価を行うため、ボーリング調査（B14-2孔、D1-1孔及びD-1トレンチ内のボーリング）を行うとともに、D-1トレンチ調査を実施した。【資料4.3-1~3】

ボーリング調査結果によれば、2号炉原子炉建屋直下で確認したD-1破砕帯は、幾何学的位置関係及び走向・傾斜に加え、破砕部の性状（主に、断層ガウジの構成粒子の形状、色調、断層幅、硬さ等）及び変位センスの類似性から、D-1トレンチに延長すると判断される。

トレンチ掘削した結果、D-1破砕帯に相当すると判断される破砕帯（以下、「G断層」という）と、その西側に第四系に変位・変形を与えるせん断面（以下、「K断層」という。）が確認された。【資料4.3-4~12】



- 凡 例
- ボーリング調査
※塗り潰しはBHIV実施孔
 - D-1破碎帯確認位置
 - 2号機試掘坑調査
 - D-1既往露頭調査
 - D-1トレンチ調査
 - ▭ 2号機原子炉建屋南方斜面剥取調査
※破碎帯分布はT.P.-15mスライス



写真1

79

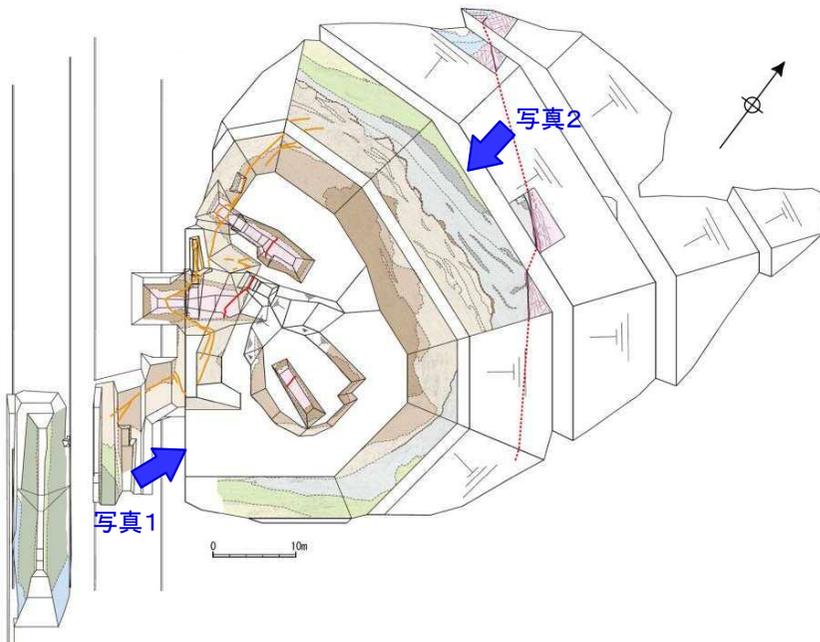
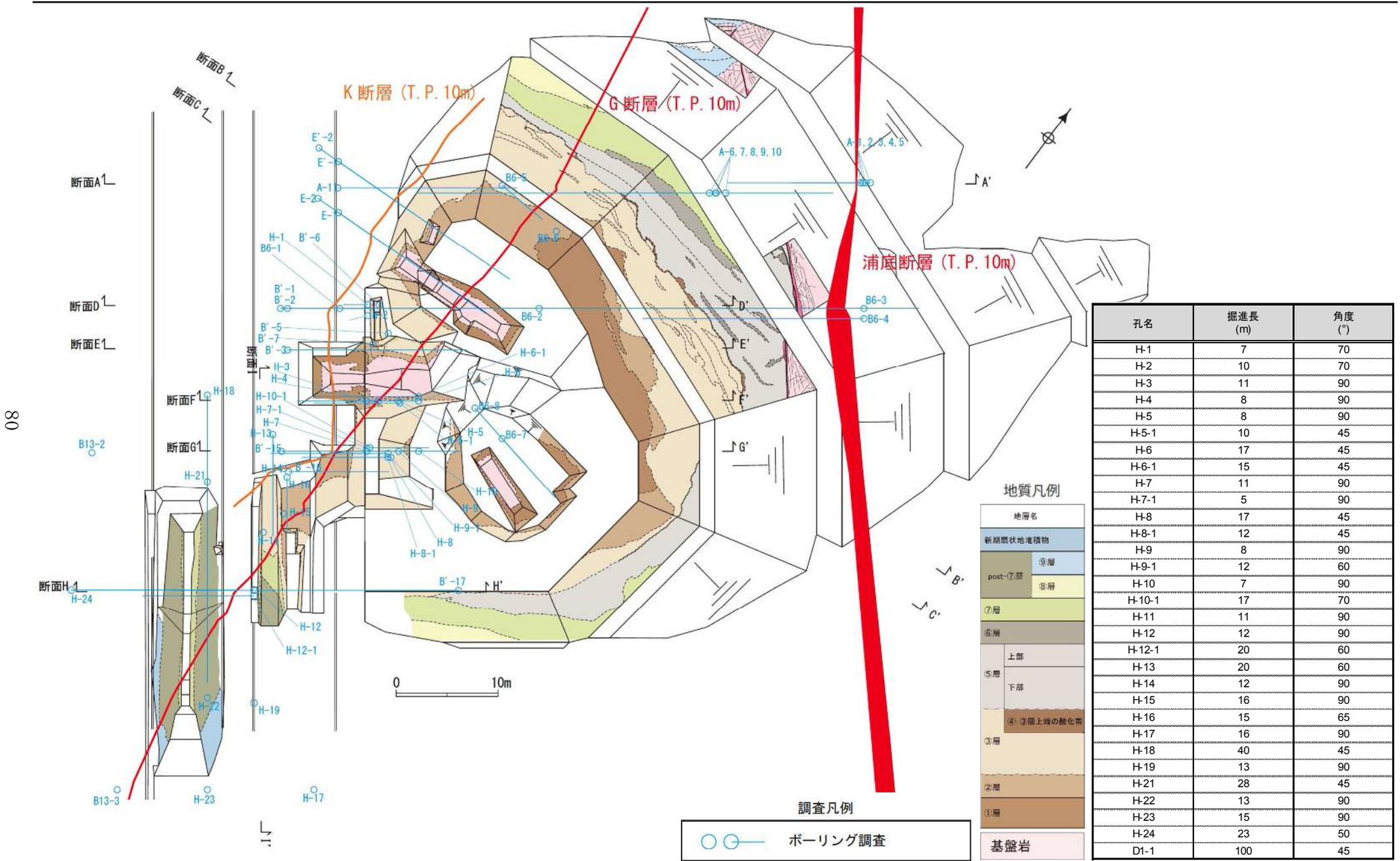


写真2

D-1トレンチ ボーリング調査 平面図

H25.4.24以降得られたデータを反映



孔名	掘進長 (m)	角度 (°)
H-1	7	70
H-2	10	70
H-3	11	90
H-4	8	90
H-5	8	90
H-5-1	10	45
H-6	17	45
H-6-1	15	45
H-7	11	90
H-7-1	5	90
H-8	17	45
H-8-1	12	45
H-9	8	90
H-9-1	12	60
H-10	7	90
H-10-1	17	70
H-11	11	90
H-12	12	90
H-12-1	20	60
H-13	20	60
H-14	12	90
H-15	16	90
H-16	15	65
H-17	16	90
H-18	40	45
H-19	13	90
H-21	28	45
H-22	13	90
H-23	15	90
H-24	23	50
D1-1	100	45

地質凡例

- 地層名
- 新期扇状地堆積物
 - ⑨層
 - post-⑦層
 - ⑧層
- ⑦層
- ⑥層
- ⑤層
 - 上部
 - 下部
- ④: ③層上境の融化石
- ③層
- ②層
- ①層
- 基盤岩

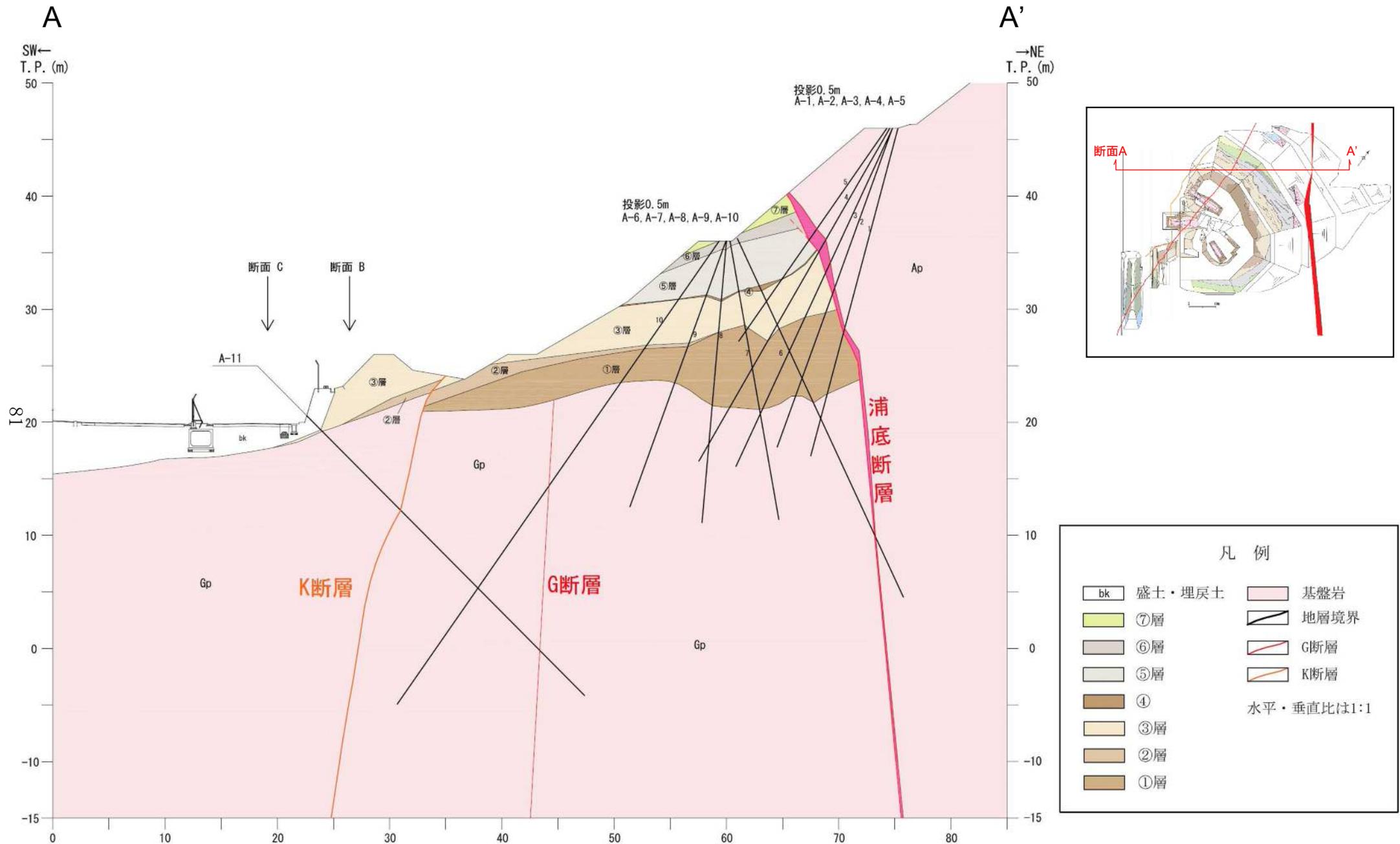
調査凡例

- ○ — ボーリング調査

80

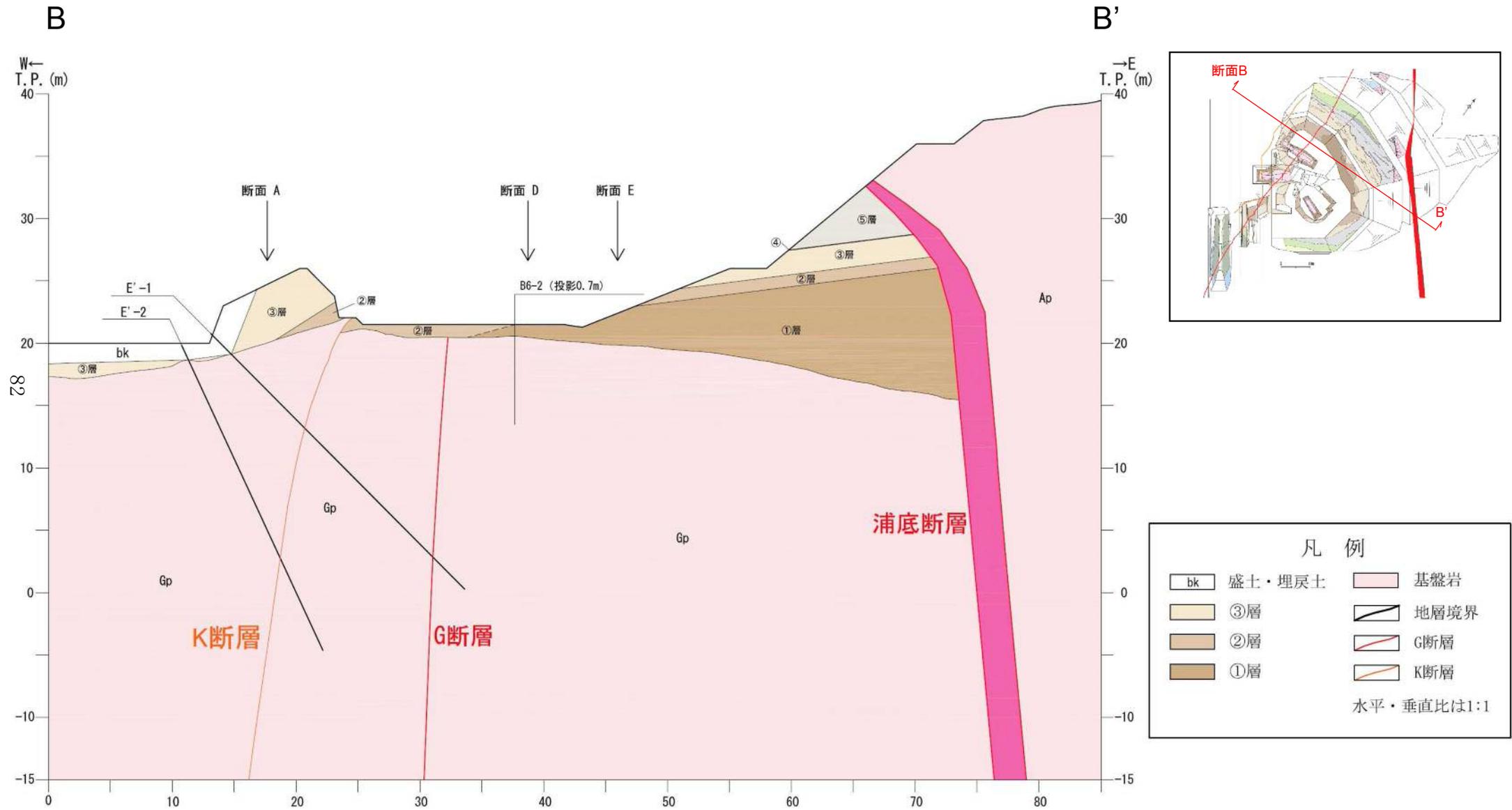
D-1トレンチ ボーリング調査 (断面A-A')

H25.4.24以降得られたデータ



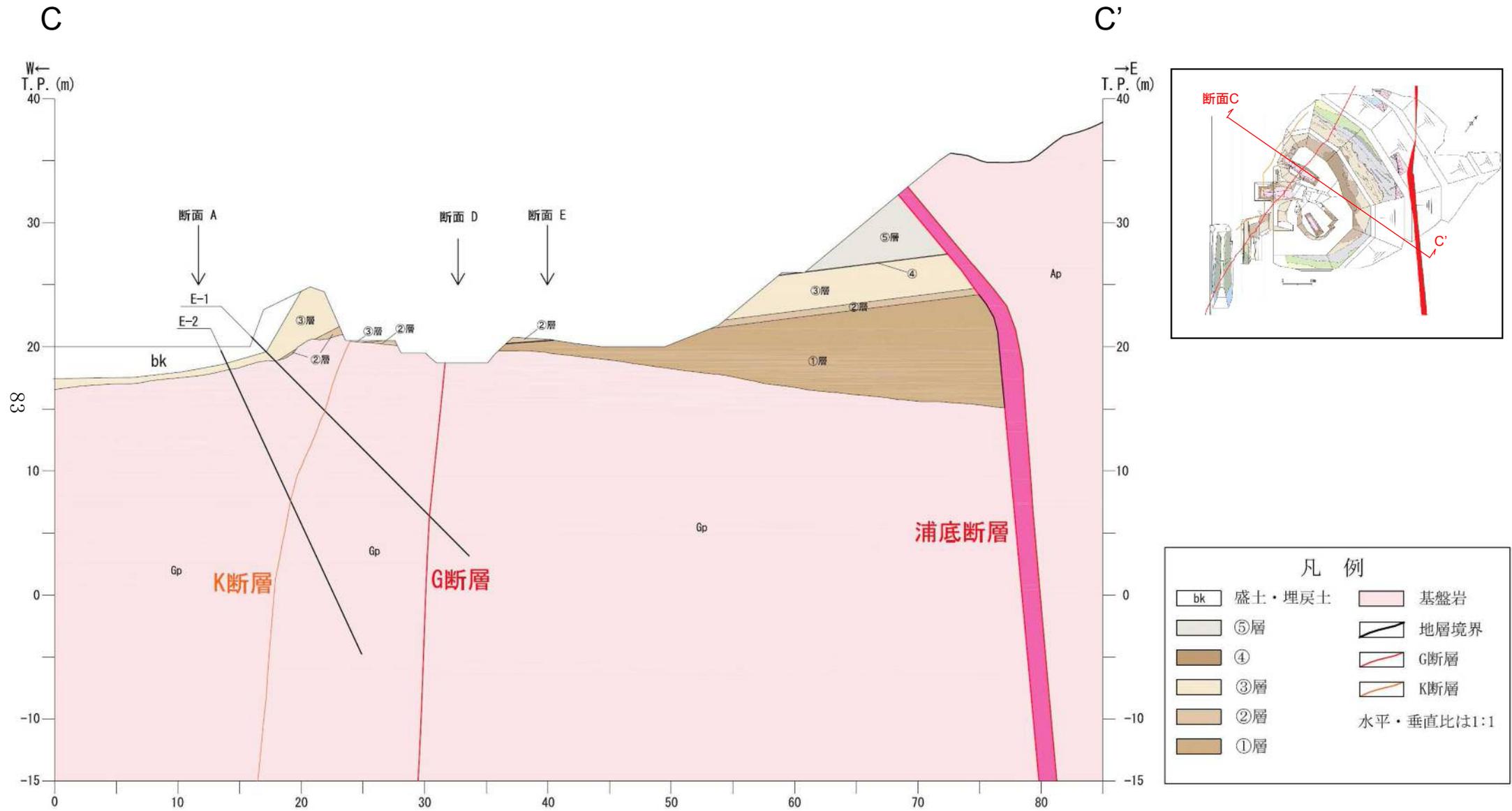
D-1トレンチ ボーリング調査 (断面B-B')

H25.4.24以降得られたデータ



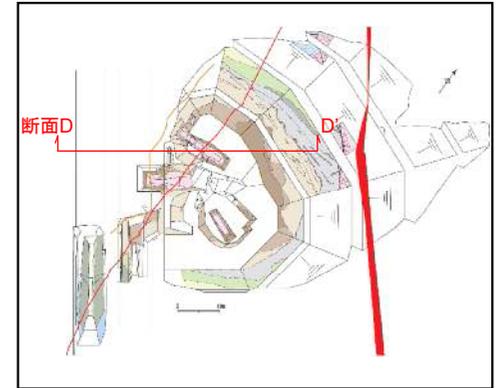
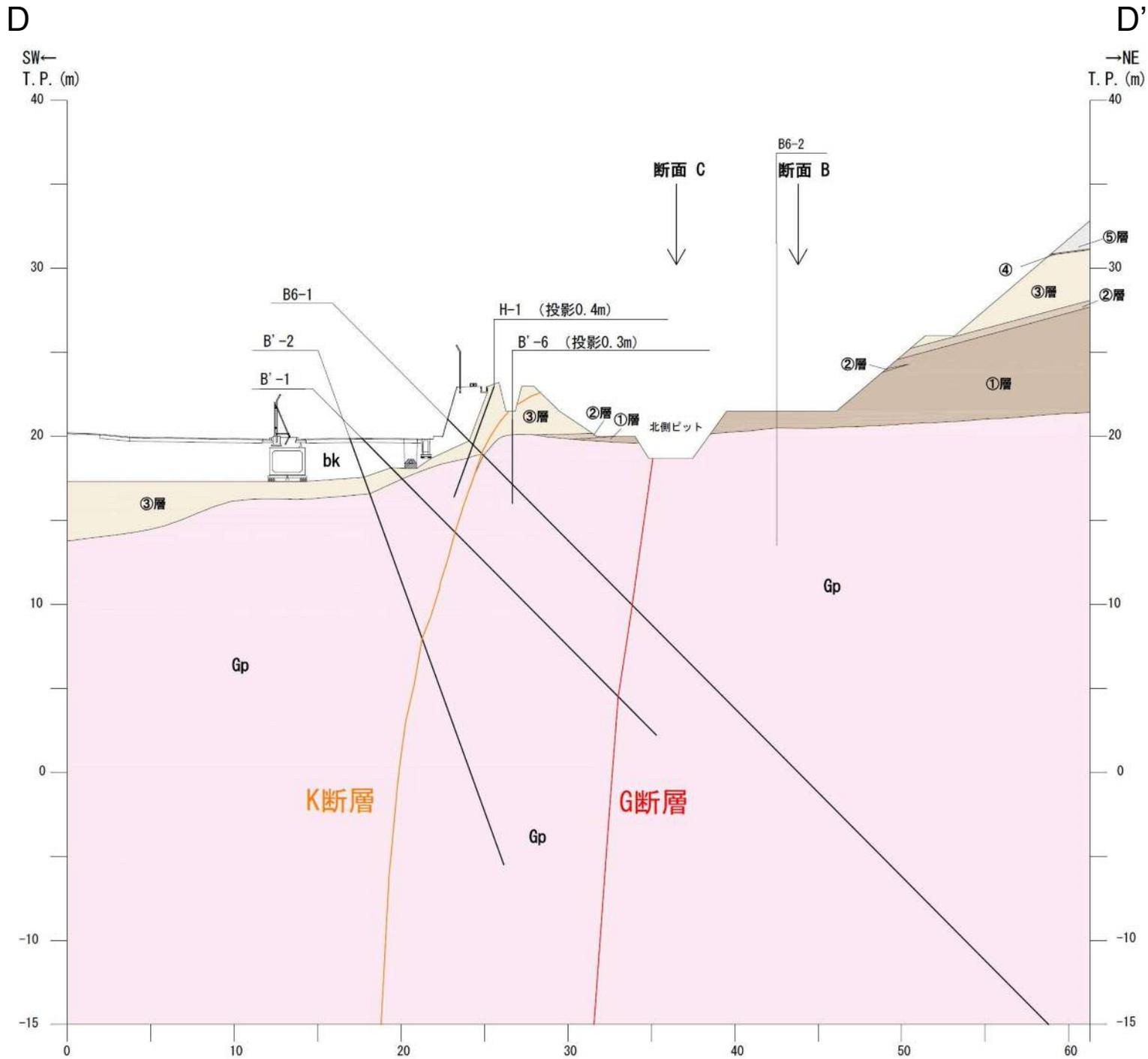
D-1トレンチ ボーリング調査 (断面C-C')

H25.4.24以降得られたデータ



D-1トレンチ ボーリング調査（断面D-D'）

H25.4.24以降得られたデータ



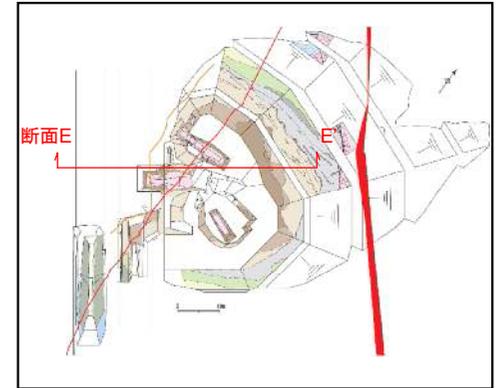
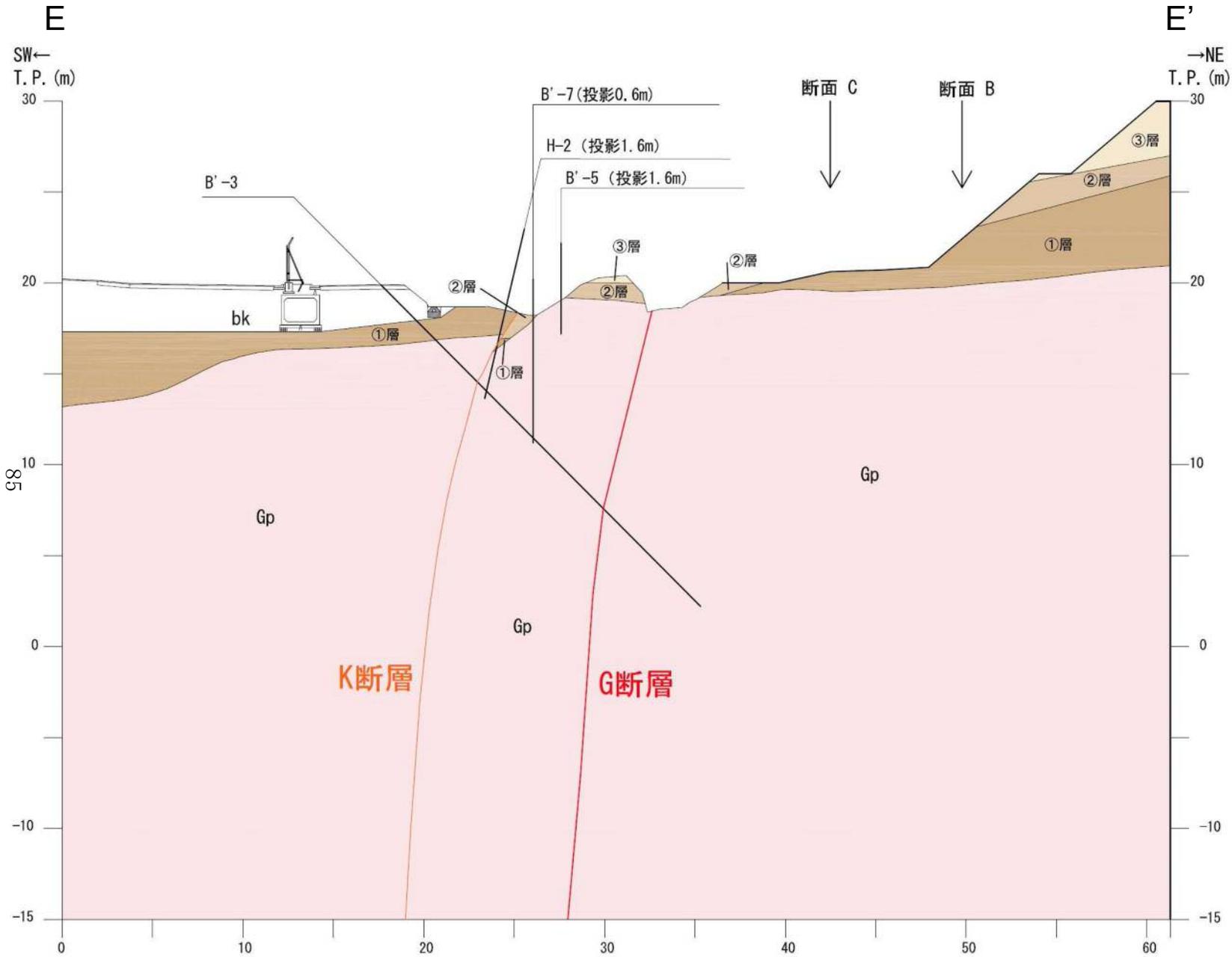
凡例

bk	盛土・埋戻土		基盤岩
⑤層			地層境界
④層			G断層
③層			K断層
②層			水平・垂直比は1:1
①層			

84

D-1トレンチ ボーリング調査 (断面E-E')

H25.4.24以降得られたデータ



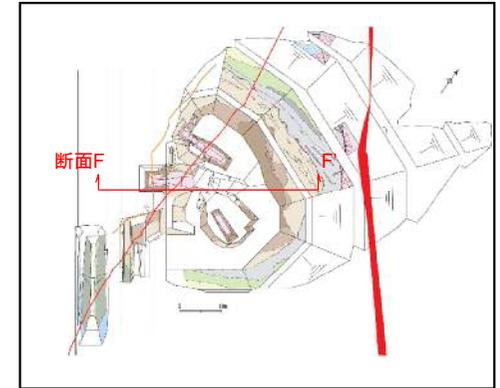
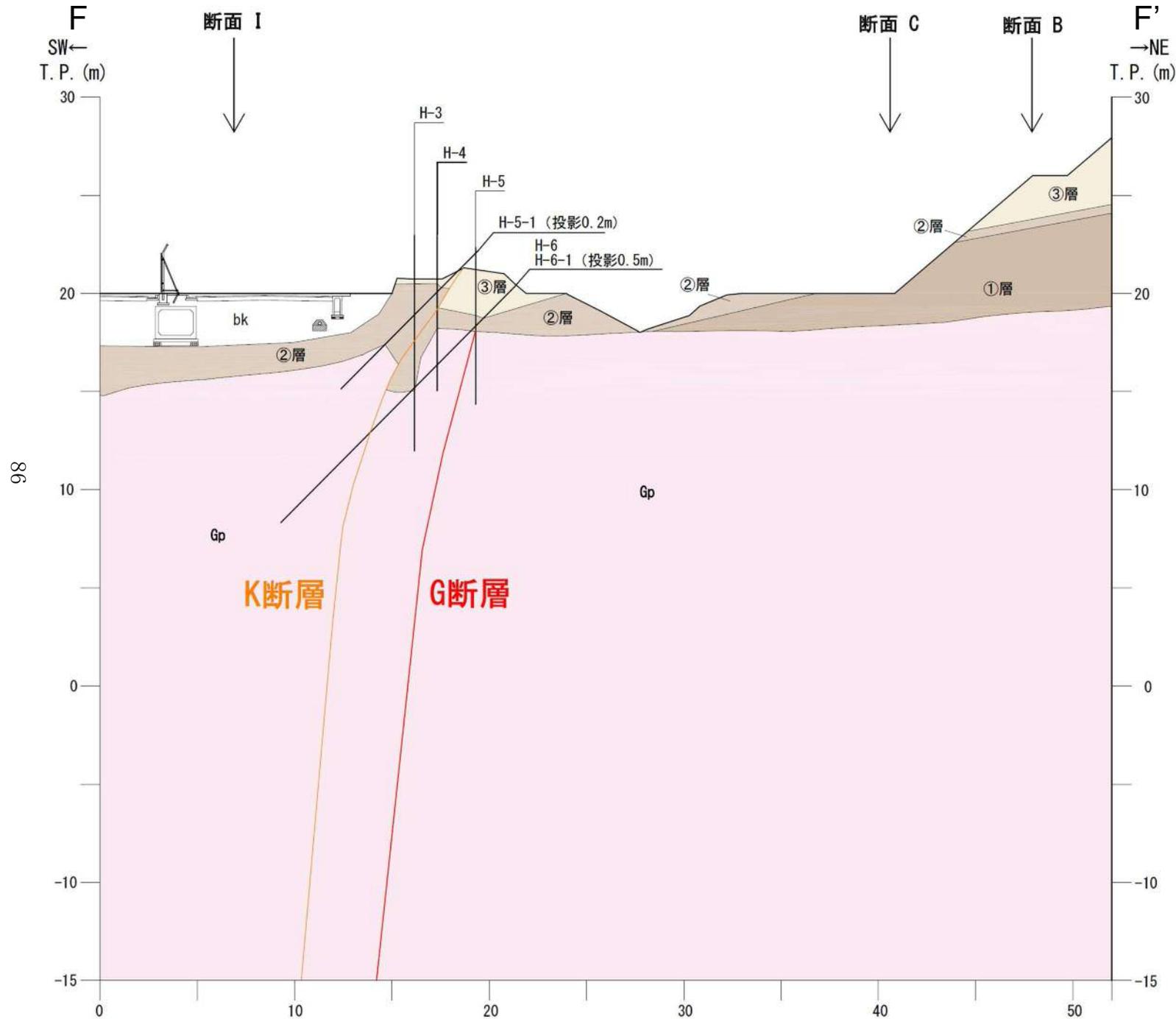
凡例

bk	盛土・埋戻土		基盤岩
③層			地層境界
②層			G断層
①層			K断層

水平・垂直比は1:1

D-1トレンチ ボーリング調査 (断面F-F')

H25.4.24以降得られたデータ

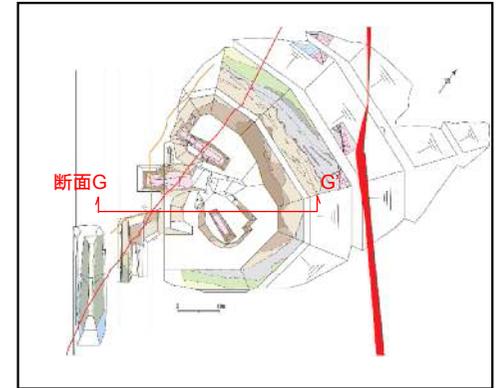
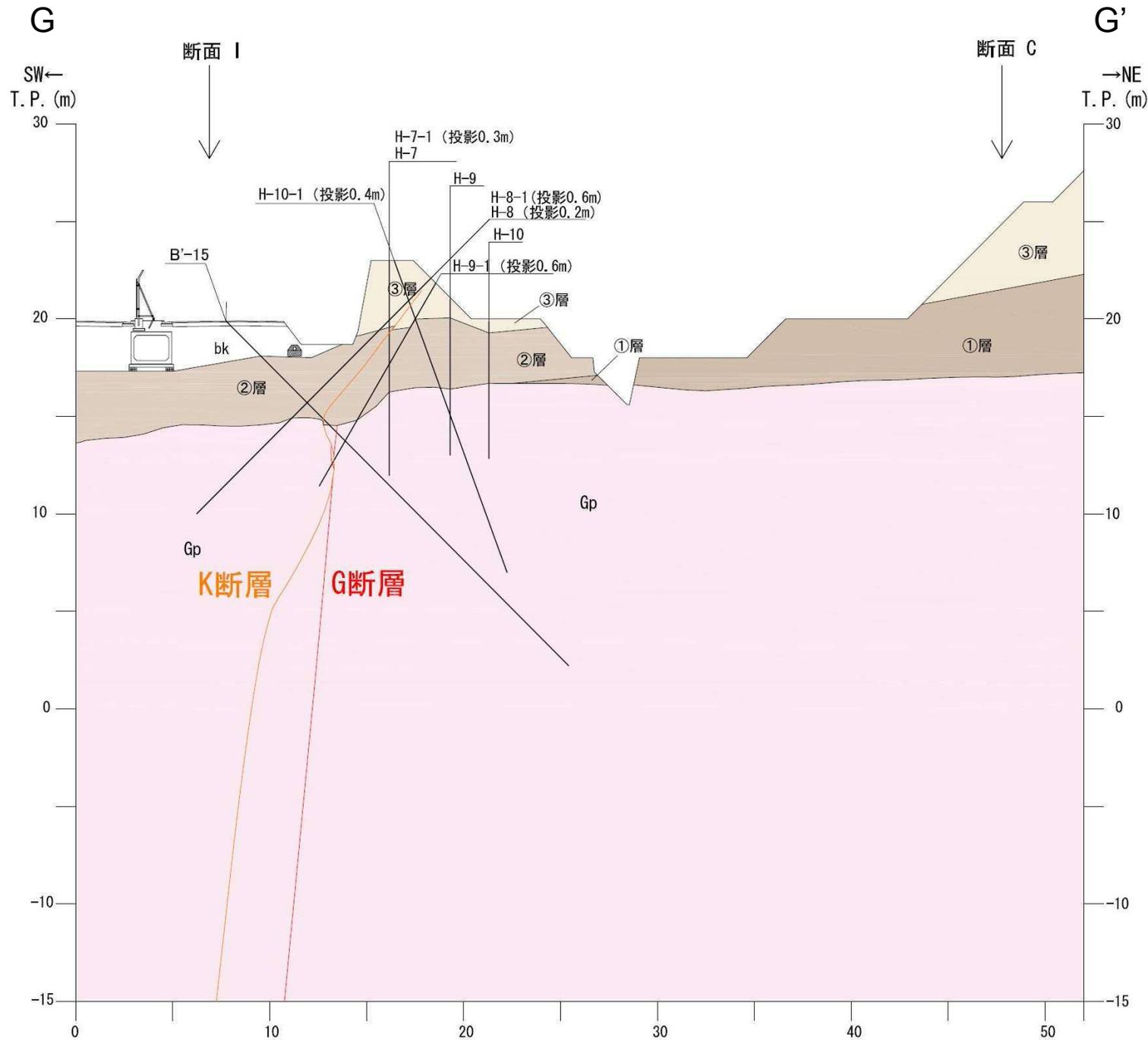


凡例

bk	盛土・埋戻土	基盤岩
③層	地層境界	G断層
②層		K断層
①層		

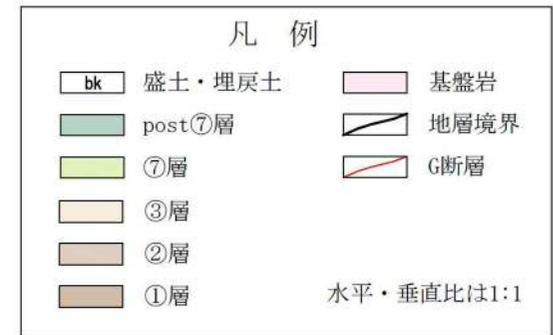
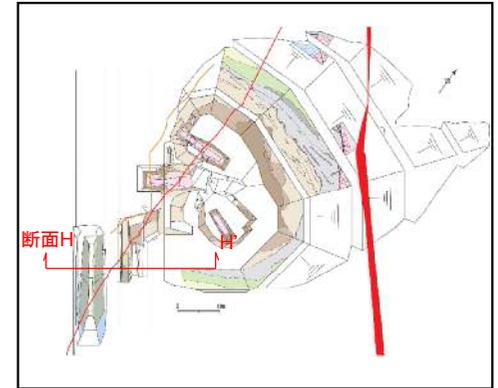
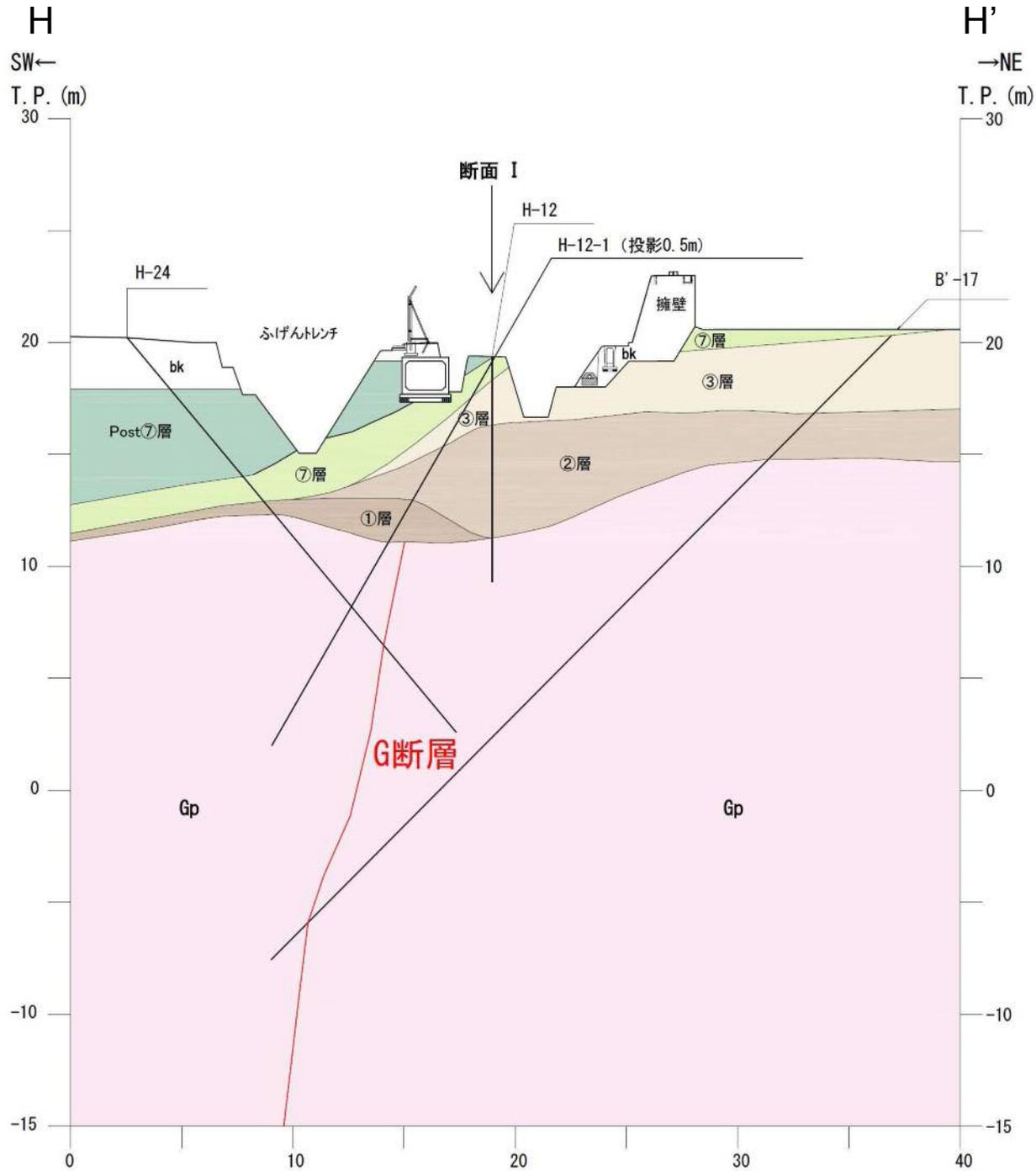
水平・垂直比は1:1

D-1トレンチ ボーリング調査（断面G-G'）



凡 例			
bk	盛土・埋戻土		基盤岩
③層			地層境界
②層			G断層
①層			K断層
水平・垂直比は1:1			

D-1トレンチ ボーリング調査（断面H-H'）



D-1トレンチ ボーリング調査 (断面I-I')

H25.4.24以降得られたデータ

